




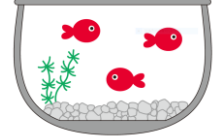
1歳児クラス 7月 第1回 「きんぎょがにげた」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：絵本の表紙又はペープサートの金魚を「スイスイ、こんにちは」と泳がせながら提示。子ども達と名称「きんぎょ」を確認してから会話。最後に「これから金魚さん探検に行くんだって。行ってらっしゃい」と送り出した後、どこへ行くのかな？見てみようか」と興味を引いてお話を始める。 	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート(金魚) 	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①子ども達の声ひろいながら読み進める。 ②途中映像を拡大しながら、絵本の中に登場する身近な道具や具体物にも触れ、金魚のを見つけっこを楽しむ。 ③常に子どもの視線を意識して読む。 	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> ・金魚を持って提示。講師と会話 	

かくしゅうタイム

活動①	観察	絵の中から指示された動物を見つけることができる。	
設問		「♪にげた にげた どこに にげた？」逃げた金魚とウサギを見つけてシールを貼りましょう	
つなぎ		<ul style="list-style-type: none"> 講：「もう逃げないよ！って金魚さん。大丈夫かな？」 保：「先生大変、また金魚さんが逃げちゃったみたいですよ。探して下さい」とプリントを持って登場。(裏にしてボードに貼っておく) 	教材
活動内容		<ul style="list-style-type: none"> 講：「今度はどこに逃げたかな？みんなで見つけてあげようか？」 「じゃーん！どこに隠れてる？」とプリント提示。指をさす子や、「いたー」とつぶやく子の反応を受けて、「どこ？」と代表行動で数名に指をささせていく。「みんなも見つけてみようか？」 保：プリント配布。 講：「♪逃げた、逃げた、どこに逃げた。ジャン！」と歌いながら金魚のカードを提示「どこにいる？」と楽しく出題していく。 子：金魚を見つけて「ここ」「見つけた」と指をさす。 講：「金魚いた？見つけたらシールを1枚貼ってあげてね」とシール配布(シールは1枚ずつ配布する)。子ども達が貼れたのを見て、個々に「ピンポン」とスタンプを押すなどして称賛。 「まだ他にも逃げて隠れているお友達がいるんだって。探してみる？」と誘い掛け同様にウサギのカードを提示しシールを貼ることを指示。貼れたことを確認して称賛する。 	<ul style="list-style-type: none"> P1 P1用提示カード2種 P1用シール(赤) 1人2枚
			<p>数にチャレンジ</p> <ul style="list-style-type: none"> 講：「シールはいくつある？数えてみよう」 子ども達と一緒に1本指を出してみんなで「いち・に…全部で2」とシールの数を数える。 講：みんなで見つけたプリントを掲げて称賛し「金魚鉢に返してあげようね」とプリントは回収、又は椅子の下に置くなどして終了する。
活動②	描く	クレヨンをしっかり握り力強く塗ることを楽しむ	
設問		金魚鉢にお水を入れてあげましょう	
つなぎ		<ul style="list-style-type: none"> 保：「先生。金魚さん、お家に戻ってきたみたい」と提示カード(水のある方)を持って登場。 	教材
活動内容		<ul style="list-style-type: none"> 講：「良かったね」と提示カードを受け取り「おっとっと！」とバランスを崩すようにしてカードを引っ繰り返す。「大変！お水が無くなっちゃった」と裏の金魚鉢を見せる。 「どうしよう。お水が無くなったら金魚さん、泳げない！」 保：「大丈夫！これでお水をいっぱいにしてあげて」とクレヨンの箱をカタカタ音をさせて提示。 	<ul style="list-style-type: none"> P2 P2用提示カード(両面) クレヨン(青又は水色に限定し、皿等に人数分入れて準備)

<ul style="list-style-type: none"> 講：クレヨンの箱を「ぱー」と開けて「わー！お水の色のクレヨンがいっぱい！」と言いながら青（水色）の名称を確認後、1本取り「よーし！これでお水をいっぱいにして、泳げるようにするから見てね」と見本行動。 ※一連のクレヨンの準備を整え「ゴシゴシ」をキーワードで塗っていく。 保：子ども達と一緒に「頑張って」と応援する。 講：「もう大丈夫？まだまだだね！ゴシゴシ…金魚さん気持ちいいって、良かったね」などと頑張る姿を見せる。 保：「大変！お水が無くなって困っているお友達がこんなにたくさん」と配布プリント提示。 講：「みんなもゴシゴシお水いっぱいにしてあげようか？」とプリント配布。 保：クレヨン配布。（皿などに入れて1本ずつ取らせていく） 子：講師と一緒にクレヨンの準備を整えて、水槽の中を力強くゴシゴシ塗り始める。 ※できればエレピのリズムを入れて楽しく塗り進める。 講：「ストップ！」の掛け声で色塗り終了。「クレヨンさん、またねー」と保育士と共に速やかにクレヨンを回収し、塗れたプリントを見せ合い称賛する。「金魚さんとすいすい泳いでみようか？」と完成した金魚をリズムに合わせて泳がせる。「金魚さんそろそろ帰るって。またねー」と回収して終了する。 	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 提示カードの提示 クレヨン提示 子ども達と一緒に頑張って応援 配布プリント提示 クレヨン配布 クレヨンの握り方等必要に応じて補助 エレピの演奏 クレヨン回収 称賛 プリント回収
--	---

数チャレ	数	2枚のシールを数える	教材
設問	シールはいくつありますか？数えましょう。（2枚）		シール 皿
活動	※<活動①>の中で実施します。		保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	ペープサートを活用して子ども達の声ひろいながら読み進めることが出来たか
活動①観察	子ども達の称賛をしながらシール貼りの指示を出すことが出来たか シール2枚を数える見本をきちんと行ったか
活動②描く	クレヨンの準備の仕方、持ち方の指導を行ったか
数チャレ	活動①に含む

楽習タイム♪

*** テーマ・表現 ***

かくれんぼ遊び

・鬼と隠れる側に分かれて「もういいかい」「まだまだよ」「もういいよ」のやり取りで楽しむ遊び。誰もが遊んだ経験があると思います。まずは大人が鬼役になって楽しんでみましょう。

※子どもは隠れる側になって鬼の様子をうかがいながら身をひそめることを楽しみます。ひそめることより、見つけて欲しくて「ここだよ」なんて言ってしまう子どもも少なくないですが、そんなところも大切なコミュニケーションの一つと捉えて楽しんでいきましょう。



隠れている子どもが見えていても見えないふりで、わざと足音を立てて近づいて、ドキドキ感を演出するのも楽しいですね。

今月のえかきリズム

*** チャーハン ***